

幼・保・小・中の主体的な学びをつなぐカリキュラム・マネジメント

研究の目標 幼児期から児童期、青年期への発達や学びの連続性を確保するための教育課程の編成や、幼児教育と小・中学校教育の連携を通して、円滑な接続を図る推進体制の在り方を究明する。

研究指定・委嘱地域(園・校)

久山町教育委員会(けやきの森幼稚園・ひさやま保育園杜の郷・久原小学校・山田小学校・久山中学校)  
桂川町教育委員会(桂川幼稚園・桂川小学校・桂川東小学校・桂川中学校)

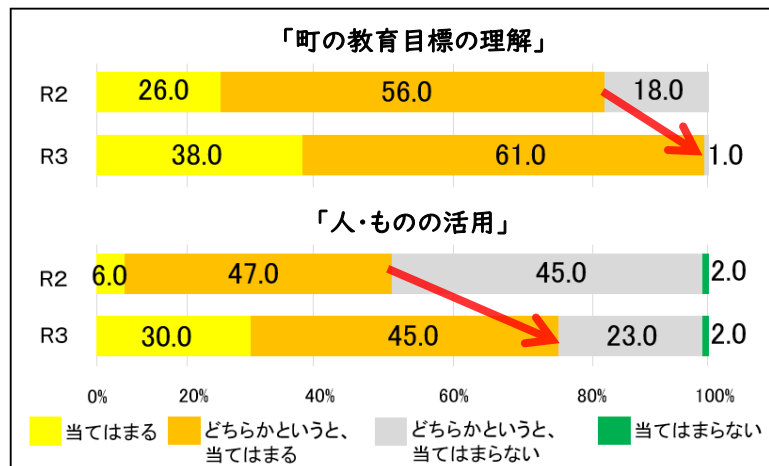
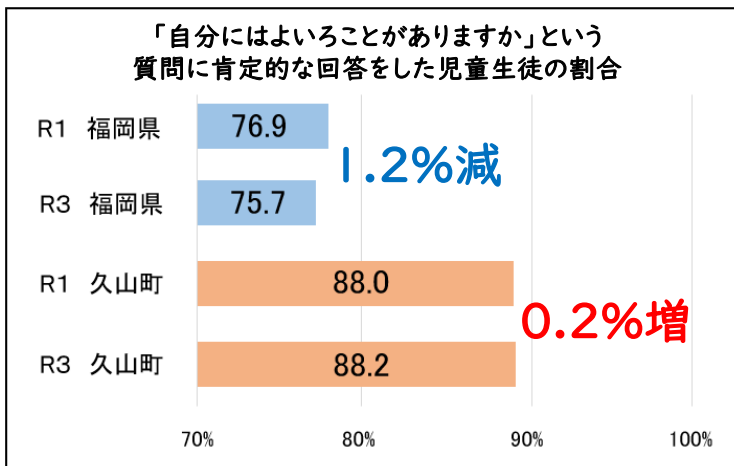
研究の内容

- 視点1: 主体的な学びをつなぐ幼・保・小・中のカリキュラム・マネジメント
- 視点2: 各中学校区における幼・保・小・中の連携推進体制整備

研究の成果(3年間の研究による変容)

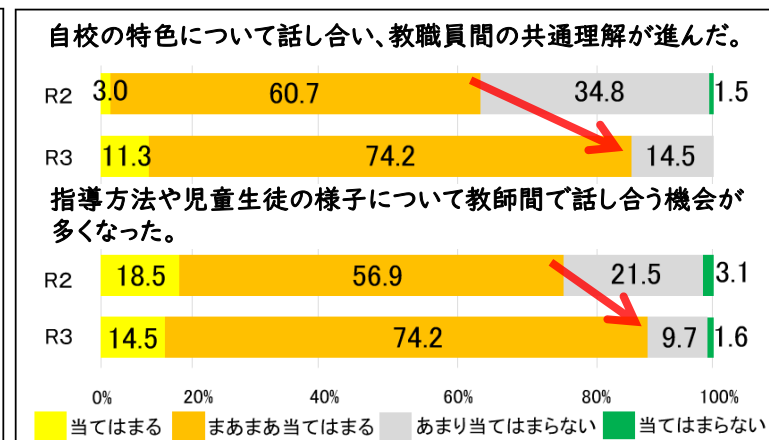
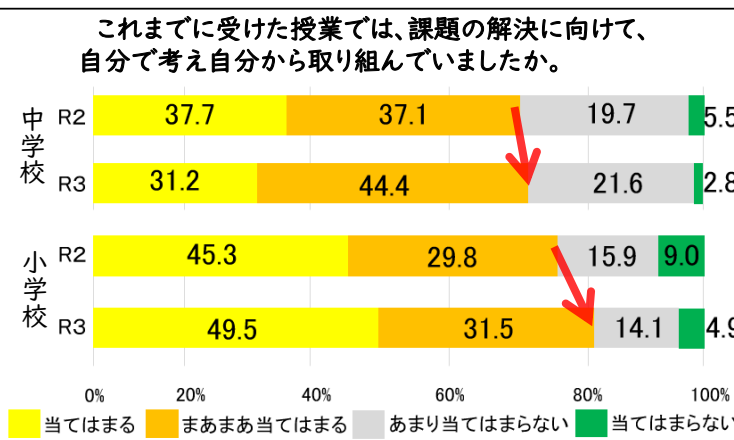
久山町の成果

- 全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙の「自己肯定感」に関する項目で肯定的な回答をした割合は、**福岡県で令和元年度から3年度にかけて1.2%減少に対し、久山町では0.2%増加**し、豊かな心の育成が図られた。
- 教職員の意識調査で、「町の教育目標の理解」「人・ものの活用」に関する肯定的な回答をした割合は、**令和2年度から令和3年度にかけて大きく増加**し、組織的な推進が図られた。



桂川町の成果

- 「課題解決に向けて、自分で考え自分で取り組んでいる」と肯定的な回答した児童生徒の割合が、**令和3年度は令和2年度と比べ増加**し、主体的に学ぶ児童生徒の育成につながった。
- 教職員の意識調査で、「自校の特色の共通理解」「児童生徒の様子について話し合う機会」に関する肯定的な回答をした割合は、**令和2年度から令和3年度にかけて大きく増加**し、組織的な推進が図られた。



おすすめポイント

久山町の研究のポイント



幼・保・小・中の学びをつなぐカリキュラム・マネジメントを進めていくに当たって、何を軸に整理をしたらよいでしょうか？また、推進上の留意点はどんなことですか？

町で育てる子供像を大切にしながら、道徳教育を軸に各園、校のカリキュラムを明確にすることがポイントです。道徳教育の視点でこれまでの幼・保・小交流や小・中交流を整理し直すことで、子供の成長の見取り方が共有されます。  
【研究の実際「視点1」を参照】



子供の資質・能力を統一して連携を進めていくことが、校種を越えたマネジメント体制を構築する上で効果的です。また、幼・保、小・小の横の連携強化が、次の校種への円滑な接続を考える上でとても重要です。  
【研究の実際「視点2」を参照】



桂川町の研究のポイント



幼・保、小、中での学びをつなぐカリキュラム・マネジメントを進めていくに当たって、何を軸に整理をしたらよいでしょうか？また、推進上の留意点はどんなことですか？

幼・保と小・中のつながりを考えると、生活科、総合的な学習の時間を軸にスタートカリキュラムの実践及び改善をすることが大切です。町や地域に関する総合的な学習の時間では、児童生徒の発達段階に応じた探究課題が大切です。  
【研究の実際「視点1」を参照】

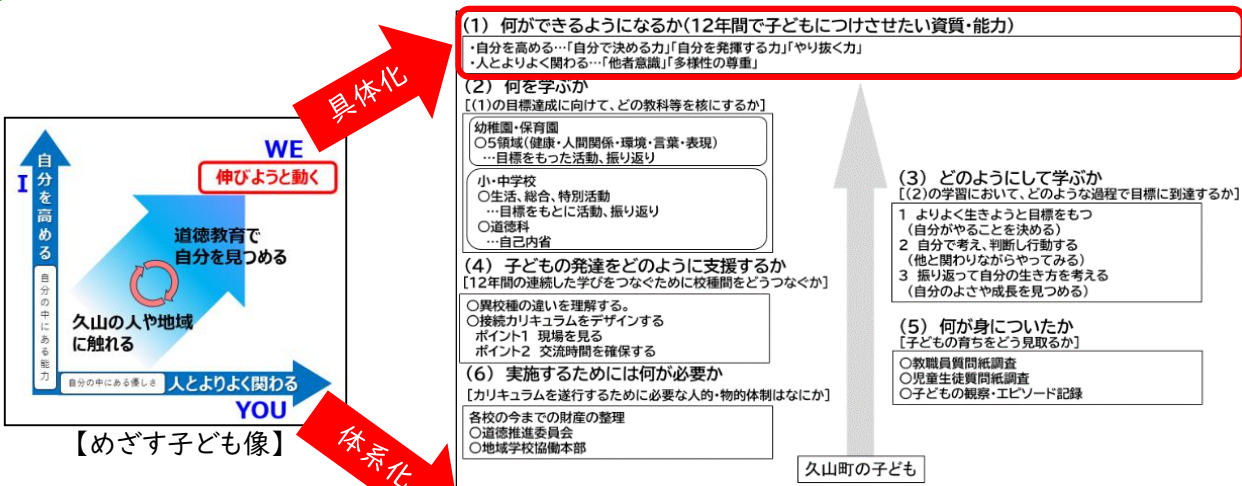


新たな組織をつくることも大切ですが、既存の学年組織を活用することで、生活科、総合的な学習の時間について学年組織の共通理解と協力体制のもと、地域人材を生かした効果的な取組が行いやすくなります。  
【研究の実際「視点2」を参照】



研究の実際

視点1: 主体的な学びをつなぐ幼・保・小・中のカリキュラム・マネジメント



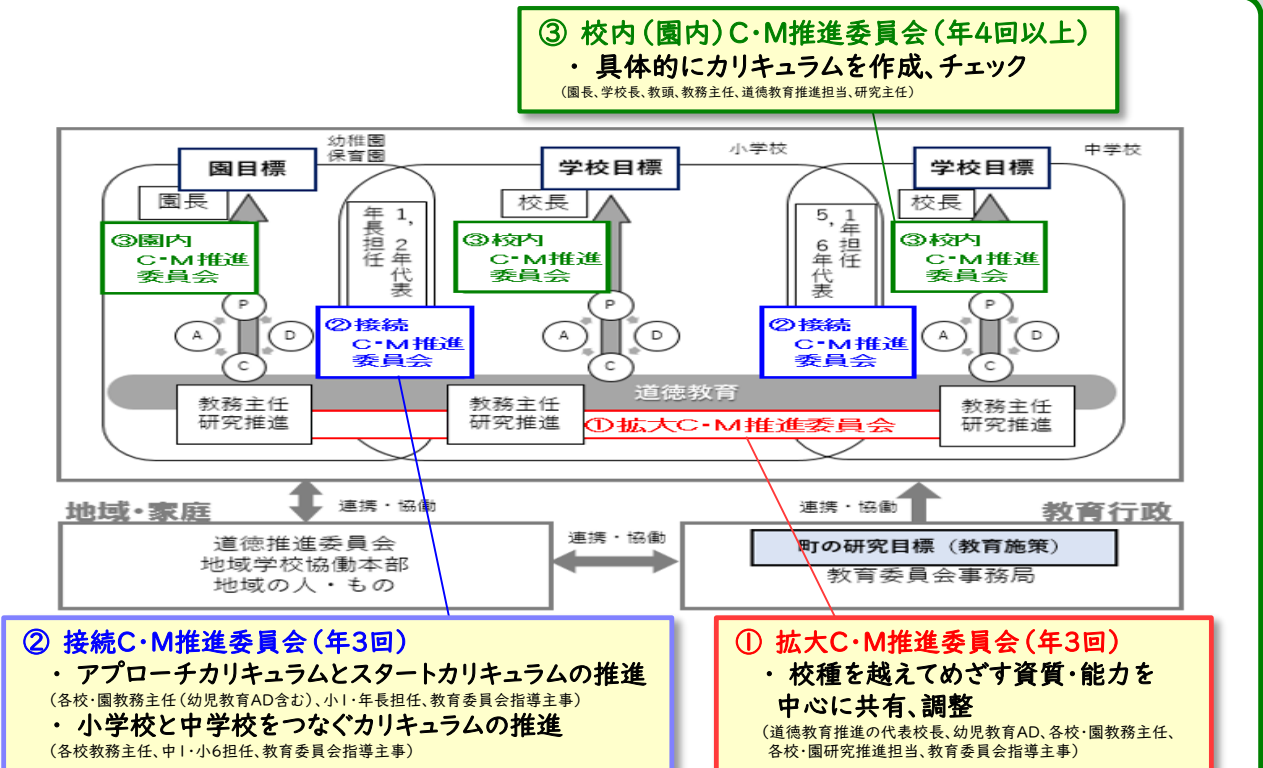
「自分が高める」ための3つの力	幼稚園・保育園の姿	小学校1,2年の姿	小学校3,4年の姿	小学校5,6年の姿	中学校の姿
自分で決める力	誠実 自主、自律	よいこと悪いことがわ かり、自分なりに考え て行動する。	周囲に安易に流されず、 正しいと思うことを自 分の意志で判断し行動 する。	失敗をしても、自分の 責任で正しいと思うこ とを判断し行動する。	何が正しく、何が誤りかを自ら判断 して望ましい行動をとる。 自らを律し、人間として誇りをも った責任ある行動をとる。
自分を発揮する力	個性の伸長 向上心	自分のやりたいこと に向かって、遊びや生活 を進めていく中で、自 分の力を発揮する。	自分の長所に気づく。	自分の長所を積極的に 伸ばそうとする。	自分の長所を肯定的にとらえ、自己 の優れている面などの発見に努める。 自己の個性を生かそうとしたり、向 上させようとする。
やり抜く力	希望と勇気 努力と強い意志	初めてのことや苦手な ことにも挑戦しようとし、 最後までやり遂げよう とする。	自分でやるとう決めた 目標に向かって、粘り 強くやり遂げる。	より高い目標を設定し、 困難があっても挫折す ることから逃げないで努力する。	

【めざす子どもの資質・能力一覧表の一部】

久山町の実践  
桂川町の実践

研究の実際

視点2: 各中学校区における幼・保・小・中の連携推進体制整備



久山町の実践  
桂川町の実践

目標を具体化し重点単元の指導に生かす

【めざす子ども像】 ふるさとを愛し、未来を担う子ども  
【自己表現力】 郷土を誇りに思い、高い志と理想をもって、自らの夢の実現に向けて学び続ける子ども  
【社会参画力】 地域の人々と支え合い、協働しながら桂川町の未来を切り拓く資質と能力を身につけた子ども

めざす子ども像	各学年において重点化する生活科単元、総合的な学習の時間の探究課題	連携・協働する 地域の人・もの・こと
自己表現する子ども 社会参画する子ども	桂川小学校 桂川東小学校	
家族や学校、地域 に親しみ意欲や自信 を持って学ぶ子ども	〇(地域施設探検)まちが大好きたんけんたい 〇(地域と生活)元がのびのびたんけんたい 〇(自分の成長)あしたへつなぐじぶたんけん	・町立図書館・郵便局 ・地域の商店 ・嘉穂総合高校 ・組木組工
国内外の環境に親 しみ、生活に取り入 れることを楽しむこ ども	〇(地域小学校で生活)わくわくどきどきしょうがっこう 〇(地域自然探検)きせつとなかよしあき 〇(自分の成長)ようこそ小学校へ	・嘉穂総合高校 ・地域の人(かかし)演の ・桂川幼稚園 ・アンビシャス広場 ・おはよう会
園内外の環境に親 しみ、生活に取り入 れることを楽しむこ ども	〇(地域小学校へ向けた園生活)たのしみみな小学校 〇(社会生活との関わり)ようこそひまわりショッパ 〇(地域自然探検)ようちんあそびのまわりであそびまっしよう(年中)	・東小1年生 ・地域の方 ・いいい桂川 ・桂小5年生 ・地域の自然

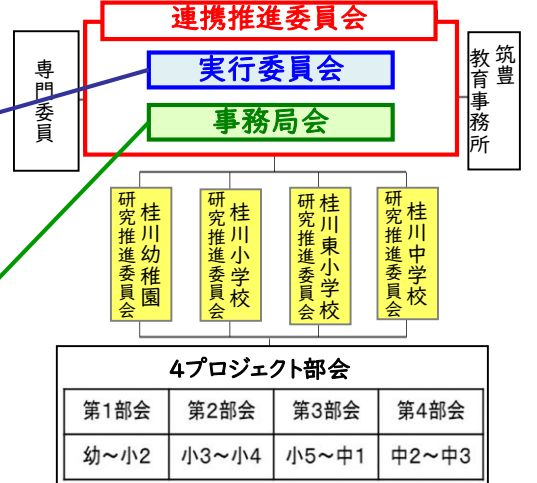
【ふるさと学習一覧表の一部】

めざす子ども像	重点単元における「自己表現する子ども」と「社会参画する子ども」
自己表現する子ども 社会参画する子ども	桂川小学校 桂川東小学校
家族や学校、地域に 親しみ意欲や自信を持 てて学ぶ子ども	【自己表現する子ども】 地域で生活したり働いたりしている人々やさまざまな場所が自分の生活を支えていることを知ろうとする子ども 【社会参画する子ども】 学校生活は様々な人や施設がかかわっていること、学校生活での決まりを守ると気持ちよく過ごせることに気付く子ども
園内外の環境に親し み、生活に取り入れ れることを楽しむこ ども	【社会参画する子ども】(年中) 小学校5年生との給食を通した体験・交流をすることにより、小学校生活に対する興味や関心をもつ子ども 【自己表現する子ども】(年中) 自分たちで話し合っ て選んだ内容を運動遊びに取り入れ、意欲的に身体を動かして活動を楽しもうとする子ども

【重点単元の評価規準表の一部】

① 実行委員会 (年3回程度)  
・本事業の推進に関わる事項に関する審議決定  
(教育長、校長、園長、教育委員会担当課長、PTA連絡協議会会長、地域学校協働活動推進員)

② 事務局会  
・計画案を作成検討、資料提供  
・合同研修会・部会研修会の定期的な企画・運営  
・研究内容の分析検討、資料作成  
(教育委員会指導主幹等、教頭、園教務主任、主幹教諭、園教諭、教育事務所指導主事)



段階	連絡推進委員会	段階	校内研究推進委員会
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新体制での推進体制の確立 (実行委員会)</li> <li>研究内容と方法の共有 (事務局)</li> <li>部会組織編制および部会代表者会の実施 (事務局)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新体制での研究推進体制の確立 (教務、研究部)</li> <li>「目指す子どもの姿」の共通理解 (教務、研究部)</li> <li>研究内容と方法の共通理解 (教務、研究部)</li> </ul>	
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部会の代表授業実践 (部会代表授業者)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1学期に向けた実践計画 (部会員)</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>部会ごとの授業協議会 (事務局)</li> <li>振り返りシートによる実践記録集約 (事務局)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業実践 (授業者)</li> <li>授業協議会 (授業者)</li> <li>振り返りシートによる実践記録作成 (授業者)</li> </ul>	

【幼・小・中連携推進マネジメントロードマップの一部】